

令和4年1月7日



横浜市立富岡小学校

学校だより 1月号



令和4年がはじまりました

校長 浅野 修一

昨年末から年明けにかけて、日本海側では観測史上最高の大雪となったところもあるというニュースが聞かれました。日に日に寒さも増してきて、横浜でも例年より早めの初雪を観測しました。コロナ禍の中でも変わらず、季節は移ろいゆくものだと実感しています。

新しい年、令和4年が始まりました。今年は寅年、「強い情熱をもって前に進む年」と言われています。子ども達の健康を守るとともに、より安全ですべての子ども達が安心して通える学校をめざし「強い情熱をもって」前に進んでまいります。

オミクロン株なる変異株の出現もあり、新型コロナウイルス感染防止に向けて、子ども達への手洗いがいの指導や声かけ、マスク着用の励行、密にならないような授業形態の工夫、放課後の校内消毒、廊下への消毒マットの設置など、これまでの感染予防対策をさらに徹底していかなくてはなりません。今後も保護者、地域の皆様にご理解とご協力をいただきながら、子ども達の健康と安全確保に努めてまいります。

また、今後の感染状況によっては、「分散登校」や「臨時休校」等の対策をとる可能性も考えられます。それに伴い、子ども達全員に配布されているタブレット端末を使ったオンラインでの健康観察だけでなく「オンライン授業」を行うことも視野に入れながら、段階的に準備を進めております。先行してオンライン授業を行っている学校の様子を聞くと、全ての子ども達が平等に授業を受けることができるのか、「主体的で対話的な深い学び」を進められるのかといった課題も浮き彫りになってきています。教職員及び児童それぞれがICT活用のスキルを高めるとともに、通常の対面による授業と変わらない教育効果をもたらすことができる「オンライン授業」の在り方を考えてまいります。皆様のご理解とご協力をいただければ幸いです。

毎年、12月最後の放送朝会時に「一年の計は元旦にあり」という言葉を子ども達に紹介し、お正月に今年1年の目標を考えることを、私からの宿題にしています。ぜひお子様から目標を聞いていただき、励ましのお言葉をかけていただければと存じます。

最後になりましたが、年頭にあたり児童、保護者、地域の皆様のご健勝をお祈り申し上げますとともに、一日も早いコロナ禍の終息を願います。今年も本校教育活動へのご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。